

令和元年度、前期

学校自己評価報告書

(令和元年12月9日作成)

四国歯科衛生士学院専門学校

学校自己評価（前期）

期間 2019.4.1～2019.9.30

NO	メンバー	職場	その他
1	橋 公	橋歯科 院長	校長
2	西谷 徳義	四国歯科衛生士学院専門学校	事務長
3	船奥 律子	四国歯科衛生士学院専門学校	教務主任
4	酒井 みね	四国歯科衛生士学院専門学校	専任教員
5	増田 洋子	四国歯科衛生士学院専門学校	専任教員
6	原 幸	四国歯科衛生士学院専門学校	専任教員

○自己評価の実施要綱について

1. 四国歯科衛生士学院専門学校自己評価報告書に基づき、各教員より趣旨説明を求める。
2. 各教員が設定した当初の評価項目の達成及び取組状況の平均値を出す。
3. 自己評価(平均値)をもとに、その内容を分析する。
4. 今後の課題と改善策を示し、教育活動・学校運営の質向上に努める。

○学校自己評価実施要項

1. 学校自己評価確認事項
 - ① 教育理念・教育目標
 - ② 学校運営
 - ③ 教育活動
 - ④ 学習成果

- ⑤ 学生支援
- ⑥ 教育環境
- ⑦ 学生募集
- ⑧ 財務
- ⑨ 法令等の遵守

2. 実施方法

- ① 学校に自己評価委員会を設置し、教員が連携して評価を行う。
- ② 評価は学校自己評価委員会が作成した評価表に基づき行う。
- ③ 評価結果は学校関係者評価委員会に於いて評価項目の達成度についての点検を行う。また、委員会での点検を基に各事項についての分析を行い今後の課題と改善策を示した報告書を作成し、ホームページ等で公表するとともに、教育活動・学校運営の質向上を図る。

令和元年度、前期、学校自己評価

4段階評価（4：適切・3 ほぼ適切・2：やや不適切・1：不適切）

四国歯科衛生士学院専門学校

	評価項目	H30 後期評価
1. 教育理念・目標	① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	4
	② 学校に於ける職業教育の特色を出せているか	4
	③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.5
	④ 学校の教育目標・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか	3.5
	⑤ 各学科の教育目標、人材育成像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	3.75
2. 学校運営	① 目的・目標に沿った運営が策定されているか	4
	② 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
	③ 運営組織や意思決定機能は規則等に於いて明確化されているか、有効に機能しているか	4
	④ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
	⑤ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
	⑥ 業界や地域社会に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
	⑦ 教育活動等に関する情報公開がなされているか	4
	⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.75

3. 教育活動	① 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	4
	② 教育理念・育成人材等や業界ニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	3.75
	③ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4
	④ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発等が実施されているか。	4
	⑤ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携によりカリキュラムの作成・見直しが行われているか。	3
	⑥ 関連分野に於ける実践的な職業教育(産学連携によるインターシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか。4	3.75
	⑦ 授業評価の実施・評価体制はあるか。	4
	⑧ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
	⑨ 成績評価・単位評価、進級、卒業判定の基準は明確になっているか。	3.5
	⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるのか。	4
	⑪ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか。	4
	⑫ 関連分野に於ける業界等との連携に於いて優れた教員(本務・兼任含む)を確保するなどマネジメントが行われているか。	4
	⑬ 関連分野に於ける先端的な知識・技能等を修得する為の研	4

	修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか。	
	⑭ 職員の能力開発のための研修等が行われているか。	4
4. 学習成果	①就職率の向上が図られているか。	4
	②資格取得率の向上が図られているか。	3.25
	③退学率の低減がはかられているか。	4
	④卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	3.5
	⑥ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか。	3
5. 学生支援	①進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4
	②学生相談に関する体制は整備されているか。	4
	③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4
	④学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	3.75
	⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか。	4
	⑦ 学生の生活環境への支援は行われているか。	3.75
	⑧ 保護者と適切に連携しているか。	4
	⑨ 卒業生への支援体制はあるか。	4
	⑩ 社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。	4
	⑪ 高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか。	3.5
	6. 教育環境	①施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。
②学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修について十分な教育体制を整備しているか。		4

	③防災に対する体制は整備されているか。	3.25
7. 学生の受入れ募集	①学生募集活動は、適正に行われているか。	4
	②学生募集活動に於いて教育成果は正確に伝えられているか。	4
	③学納金は妥当なものとなっているか。	4
8. 財務	①中長期的に学校の財務基盤は安定していると言えるか。	3
	②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3.5
	③財務については会計監査が適正に行われているか。	4
	④財務情報公開の体制整備はできているか。	4
9. 法令等の遵守	①法令,専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4
	②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	4
	③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	4
	④自己評価結果を公開しているか。	3
10. 社会貢献・地域貢献	①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献をおこなっているか。	4
	②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。	3
	③地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受諾等を積極的に実施しているか。	4